

## 第9回懇談会での主なご意見

- ストレッチャーが入るエレベーターにしてほしい。
- 地下プールを希望する。地下建設が難しい理由として「コスト」が挙げられているが、その具体的な金額差を示してほしい。
- 震災時、生徒が校庭に避難してから教室へ戻るまでに長時間屋外で過ごす可能性があり、その間に使用できるトイレの確保が重要。  
マンホールトイレの設置場所は「隠れた位置」を避け、見通しの良い、人目のある場所とすべき（セキュリティ確保の観点）。
- 屋上を含めて適応指導教室のスペースをどう使うか、現に教室運営をしているメンバーや生徒の意見を取り入れて検討いただきたい。
- 茶道・華道ができる場所として和室の整備を希望する。年に数回程度のため、普段は異なる活動ができるよう、仕切り等で区切ってほしい。
- 一足制の導入の可能性はあるのか。昇降口到下駄箱がなくなれば、ホールの更なる有効活用ができる。
- 校庭がクレー舗装とされているが、新校舎 A 案の場合、校舎の配置から北側と南側に風が抜ける形となり、砂塵問題が生じる可能性がある。  
そのため、グラウンドの舗装材質については、砂塵対策の観点から十分な配慮を求めたい。
- 屋上緑化には断熱効果があり、緑化エリアの下階と、室外機架台があるエリアの下階では、室内環境が異なる可能性がある。配置変更が柔軟に可能か、また、教室の空調性能に影響が出るのか検討いただきたい。
- 3年生は進路準備等で冬場は多忙になるため、冬休み中の引っ越し時期が適切か懸念がある。可能であれば、2 学期開始頃までに引っ越しを前倒しする方法、または 4 月以降へ延期する案も検討の余地があるのではないかと。
- 地域向けの説明会や意見交換の場を早期に設けていただきたい。
- 令和 13 年度の卒業式は新校舎の体育館で実施いただきたい。
- 多目的室の廊下側の扉をスライディングウォール等にしてホールとの一体利用ができるようにしてほしい。